

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【公開番号】特開2012-161683(P2012-161683A)

【公開日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2012-034

【出願番号】特願2012-127468(P2012-127468)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月4日(2012.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を受け入れ可能な受入口と、

前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて乱数を取得する乱数取得手段と、

前記乱数取得手段により取得された乱数を用いて利益抽選を行う利益抽選手段と、

前記利益抽選手段による利益抽選の結果として、賞球が付与される当りについての当選確率を、相対的に低く設定した低確率様態と、該低確率様態よりも前記当選確率を倍以上に高く設定した高確率様態と間で変更可能な当選確率変更手段と、

前記利益抽選の結果が当りであることに基づいて、多量の賞球が付与される機会と、前記当選確率変更手段による前記高確率様態への変更とを提供する利益付与手段と、

前記当選確率変更手段により遊技様態が変更されて前記高確率様態になっている場合、前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて、前記利益抽選よりも先に、前記高確率様態を維持し続けるか否かの遊技様態維持抽選を行う維持抽選手段と、

前記高確率様態にあるか否かの情報が遊技者に知られないようにこれを秘匿状態とする秘匿手段と、

を備え、

前記利益抽選及び前記遊技様態維持抽選は、いずれも前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて取得された乱数を用いて行われるもの、互いに異なる乱数を用いて行われるように、

前記利益抽選手段は、

前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて取得された第1乱数を用いて、前記遊技様態維持抽選を行い、

前記維持抽選手段は、

前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて取得された前記第1乱数とは別の第2乱数を用いて、前記利益抽選を行い、

前記当選確率変更手段は、

前記高確率様態にあるか否かの情報が遊技者に知られないように秘匿状態とされるなかで前記利益抽選が行われるように、該利益抽選よりも先に行われる前記遊技様態維持抽選に落選したとしても、遊技者に知られないように秘匿されたかたちで前記高確率様態から前記低確率様態への変更を行う手段を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記利益抽選の結果が表示される表示手段をさらに備える

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記表示手段とは別に、所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備える

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。